



日本共産党杉並区議会議員

週刊

こんにちは こうへい 山田耕平 です

2024.11.21 No.521

このニュースへのご感想
ご意見をお寄せください!

杉並区善福寺2-2-11

TEL 090-9973-0941

ホームページ

<http://yamadakohei.jp>

右QRコードを

ご活用下さい



杉並区議会第4回定例会が開会

深刻な物価高騰から区民生活を守る対策を



答弁に立つ岸本聡子区長

岸本聡子区長は「引き続き急激な物価上昇と、それに賃金上昇が追いつかない社会状況の中で、区民生活は深刻な打撃を受けているとの認識を示しました。」

「区民生活を支えるために」 「あらゆる財源を念頭に」

質問では、生活苦の拡大と区民から寄せられた深刻な実態を紹介。杉並区が財政調整基金(何にでも活用可能な貯め込み)も活用し、最大限の対策を行なうことを求めました。

現在、党区議団が取り組んでいる「くらし・区政への要望アンケート」での暮らし向きについての質問には、「苦しくなった」「苦しい状況が続いている」との回答が、合わせて8割を超えており、かつてない深刻な事態となっています。

区民の8割が生活が苦しい かつてない深刻な事態…

杉並区議会第4回定例会が開会しました。会期は11月19日から、12月9日までとなります。今定例会は、来年の第1回定例会(来年度の予算案を審議する)前の直近の議会となり、来年度の区政運営に向けた質問等も行なわれます。一般質問では、富田たく副幹事長が「深刻化する物価高騰から区民生活を守るための緊急対策について」等について、取り上げました。

また、区長は「区として、区民にとつて今何が不可欠かつかりと見極め、区民生活を支えるために必要な事業については、あらゆる財源を念頭に入れながら実施してまいります」と答弁しました。

住民生活を支えるために

アンケートにはプレミアム商品券等の実施を求める声が多数寄せられたことを紹介。杉並区でも速やかに実施するよう求めました。区は「物価高騰対策は、国や都と連動しながら様々な取組を行っている。取組全体の中で実施すべきか否か総合的に判断していく。」と答弁しました。

前・田中区長によって削減された就学援助の見直し、廃止された修学旅行費補助金の復活などを求めた質問に対して、教育委員会は「義務教育期間9年間は、義務教育期間9年間は、見据えた義務教育の保護者負担軽減策全体の中で検討する」と答弁しました。

アンケートに寄せられた切実な声(抜粋)

- 食費を抑えた生活をしているが健康に害をきたしそう。
- 野菜・肉・魚が買えない、菓子パンばかりで糖尿病になる。
- 節約しても節約しても厳しい状況が続いている。
- 物価高騰により食費の節約を続け、心身、身体的に元気がなくなった。
- 水道代を節約するためにお風呂をシャワーのみにすることが多く健康的でない。

杉並区民アンケート を実施しています!

右QRコード
からも回答
できます。



杉並区議会でのハラスメント防止に向けて 超党派議員でハラスメント研修を呼びかけ

令和6年11月12日

区議会議員 各位

(呼び掛け人)
山田 耕平
ひわき
川原口 宏之
松本 みつひろ

講演会実施のご案内

この度、議員有志で下記のとおり講演会を実施いたしますので、ご案内申し上げます。
第4回定例会の最中ではございますが、皆さまのご参加をお待ちしております。

記

- 講演会**
議会及び行政におけるハラスメントとは
- 開催の目的**
ハラスメントに対する社会的関心が高まる中、地方議会の実情に精通する講師を招き、各種ハラスメントへの理解を深めることで、議員活動の一助とすることを目的とします。
なお、「政治分野における男女共同参画推進に関する法律」において、実施が義務付けられた内容も取り入れたものとなっています。
- 講演会対象**
受講を希望する区議会議員
- 講師**
ひろみかずひこ
廣瀬 和彦 氏
(講師プロフィール)
慶應義塾大学大学院法学研究科修士課程卒業、元全国市議会議員会法制参事。
現、株式会社廣瀬行政研究所代表取締役。
- 日時**
令和6年12月5日(木) 午後1時30分から3時間程度
- 会場**
第3・4委員会室

杉並区議会第3回定例会では、議場や委員会でのヤジや暴言が繰り返される異常事態となりました。特に、区長や議員のみならず特定の職員に対する恫喝的な質問も増えており、ハラスメントに類する質疑も頻発しています。※詳細は、区議団ニュース434号参照

全議員を対象に実施、超党派で呼びかけ

議会や行政におけるハラスメントが社会問題として取り上げられる中、杉並区議会としても早急にハラスメント防止に向けた取り組みを進めることが必要です。

「政治分野における男女共同参画推進に関する法律」でも国・地方公共団体に対し、公選による公職等にある者及び公職の候補者について、各種ハラスメント等の予防・対応を講じること等を義務化しています。

それらの動向を踏まえ、杉並区議会全体でのハラスメント研修が複数の会派から求められてきましたが、理事会において開催費用をめぐり交渉会派間の合意を得られなかったため、議員有志が全議員に参加を呼びかけ開催することになりました。

ハラスメントに関わる講演会実施の呼びかけ文

講演会は、交渉会派の幹事長として、山田耕平(共産)、ひわき岳(立憲)、川原口宏之(公明)、松本みつひろ(維無)の4名が連名で、全区議会議員に参加を呼びかけていきます。

引き続き、様々な取り組みを通じて、杉並区議会としてのハラスメント防止に向けた取り組みを推進します。

杉並区子どもの居場所づくり基本方針(案)を策定 子ども達の居場所の拠点「児童館」25館存置と7館新設に向け パブリックコメントにご意見をお寄せください!

前田中区政は児童館の全館廃止を進めてきましたが、岸本区政は廃止方針を撤回。地域住民や子ども達との対話の機会を確保し、「杉並区子どもの居場所づくり基本方針(素案)」を提案。既存25館の維持と空白地域への7館新設方針を示しました。

今後、(素案)は案となり保健福祉委員会に報告、12月からパブリックコメントが実施される予定です。

岸本区政の前進面をさらに進めるために、ぜひ、多くのみなさんのご意見をお寄せください。

児童館が存在しない7つの中学校地域
(今後、児童館が新たに整備される地域)
荻窪中、東原中、高円寺中(高円寺学園)、
東田中 大宮中、和泉中(和泉学園)、向陽中



※杉並区子どもの居場所づくり基本方針(素案)より

今週の 한마

娘がマイコプラズマに...

11月上旬より、娘がマイコプラズマに罹患。微熱と席が続いています。区内全域でも大流行しており、医療費の増加に対し補正予算も組まれました。かなり症状が重いので、お気を付けください!

日本共産党発行



日刊 ●月 3,497円
日曜版 ●月 990円

【ご購入の連絡先】

◇日本共産党 杉並地区委員会

TEL : 3314-5551

FAX : 3318-1492

電子版3週間無料
キャンペーン実施中!!

